

イシュテ・ヘンデク（トルコ）

I te Hinde

I te Hendek はトルコ東部の踊り、1972 年で Bora Ozkok により紹介された。
発音は EESH-teh HEN-dek。

音楽 2/4 拍子 前奏 32 呼間（編曲によるので注意）

隊形 ミックス・ライン ショート・ライン、

▽ ポジション 腕を真っ直ぐ伸ばし、身体がくっつくように近接する。

連手の仕方は掌を合わせて「パー」に開き、互いに相手指の間に自分の指をからませる。

右手は相手の後ろ側、左手は相手の前側になる、この状態で隣と近接する。

踊り方

Intoro

音楽に合わせて両膝を曲げ上体を後ろにそらす（ct1）上体を起こしバウンス 2 回（ct2,ト）行う。

これを繰り返す。

Fig. BIR (Beer)

- 1) 右を向き右足から 2 歩前進（ct1,2）左足でピボットして顔をセンターに向ける（ctト）
- 2) 右足を円心へ前進ステップ（ct3）左足を右足ふくらはぎに引きつけながら上体を後ろにシャープにそらす（ct4）
- 3) 左足より小さく 2 歩後退する（ct5,6）
- 4) 左足を右足傍にステップして両膝を曲げ上体を後ろにそらし（ct7）上体を真っ直ぐに戻して両足でバウンスを 2 回行う（ct8,ト）

Fig. . IKY (Icky)

- 1) Fig. の 1) を行う（ct1,2）
- 2) 左足でホップを 2 回行いながら、右足を左足前にスイングし（ct3,ト）右足を前にステップして左足を右足ふくらはぎに引きつけながら上体を後ろにシャープにそらす（ct4,ト）
- 3) Fig. の 3)~4) を行う（ct5~8）

Fig. UC (Uch)

- 1) Fig. の 1) を行う（ct1,2）
- 2) 右足を円心へ前進ステップ（ct3）上体を前傾させ左足は後方に残して右足で小さく後退のチャグする（ct4）
- 3) Fig. の 3)~4) を行う（ct5~8）

Fig. DORT (Dirt)

- 1) Fig. の 1) を行う（ct1,2）
- 2) 左足でホップを 2 回行いながら、右足を左足前にスイングし（ct3）右足を前にステップして上体を前傾させ左足は後方に残して右足で小さく後退のチャグする（ct4,ト）
- 3) Fig. の 3)~4) を行う（ct5~8）

踊りの構成

以上の順番を崩さず、リーダー・コールで踊るが、通常は各 FIG を 2 or 4 回ずつ繰り返して踊ることが多い。

リーダー・コールの際は Fig をかえるときにゲチ・ゲチ (getch getch) とコールする。